

様式第1号

事業再評価シート

事業名	社会資本整備総合交付金事業		
箇所名	一般国道448号 石波工区	市町村名	串間市

(上段()書きは当初計画)

実 施 方 法	□補助 ■交付金 □県単			
事 業 期 間	採択年度	再評価年度	完了予定年度	
	H28	R7	(R7) R13	
事 業 進 捗	全体事業費 (百万円)	既投資額 (百万円)	進捗率（％）	
			事業費	用地
	(8,000) 16,400	8,452	(－) 51.5	(－) 100
再評価の概要	対象選定理由		事業効果(B/C)	対応方針原案
	事業採択後１０年経過		(1.3) 1.0	継続

全体計画
一般国道448号は指宿市を起点に串間市、日南市を経て宮崎市に至る幹線道路であり、地域振興、地域経済を支えるとともに、本県の主要な観光地である都井岬、全国有数のサーフィンスポットである恋ヶ浦などへアクセスする重要な路線である。また、宮崎県地域防災計画において、第2次緊急輸送道路に指定されており、防災上も大変重要な路線であるが、事前通行規制区間に指定されており、早急に道路整備を行う必要がある。 『計画延長 L=3.2km W=6.0(7.5)m』

事業概要
○道路区分 第3種第2級 ○全体延長 L=3.2km ○設計速度 V=50km/h ○計画幅員 W=6.0(7.5)m ○計画交通量 500台/日

事業目的
当該工区は、異常気象時の事前通行規制区間であるとともに、地すべり地形を成しており、これまで、たびたび災害等による通行止めが発生している状況である。 このため、事前通行規制区間の解除を図ることにより、県南地域の第2次救急医療施設である県立日南病院へのアクセス向上、観光拠点である都井岬や恋ヶ浦等への観光促進を図り、通常時・災害時ともに安全・安心な交通機能を確保することを目的として道路整備を行うものである。 また、国道448号対象区間は、第2次緊急輸送道路に指定されており、防災上も大変重要な路線であるため、当該工区のバイパス整備によって最後の未改良区間が解消され、大規模災害時の緊急輸送ルートとして更なる機能強化を図るものである。

事業の進捗状況

○現在の進捗状況

- ・事業進捗率は令和7年11月末現在で約52%（事業費ベース）となる見込みである。
- ・用地取得進捗率は令和7年11月末現在で100%（面積ベース）である。

○整備効果の発現状況

- ・なし

○今後の事業進捗の見込み

- ・終点側のトンネル工事1工区（約1.5km）に着手予定。

社会情勢等の変化

○事業を取り巻く社会情勢等の変化

- ・消費税が令和元年10月に10%へ引き上げ
- ・昨今の世界・経済情勢等により、労務単価と資材単価が上昇
- ・昨今の災害激甚化や災害発生頻度の増加により、道路防災事業、災害復旧事業、地すべり調査等の増加

事業効果の分析

○費用対効果

$$B/C = 1.0$$

○事業を継続することの事業効果分析

- ・都井岬や恋ヶ浦等の観光地へのアクセス性向上
- ・災害に強い道路整備による安心・安全性の向上
- ・県立日南病院への災害に強く円滑な救急搬送ネットワーク形成による安心な生活を支援

コスト縮減

○コスト縮減の取り組み

建設発生土については、公共事業間で再利用することとしており、今後も引き続き、周辺のお工区と連携を図りながら、コスト縮減に努めていく。

代替案の可能性

- ・当工区は代替路が乏しく事前通行規制区間にも設定されている区間でもあり、日南市～都井岬間の課題区間におけるバイパス事業が完了する中、当該区間の事前通行規制や被災による通行止めが解消されない限り信頼性の高い道路網が形成されない。
- ・用地買収は100%が完了し、事業延長の82%を占めるトンネル工事に着手済みであり、代替案の可能性はないと考えられる。

対応方針

継続

位置図（管内図）

